

「KANRAブランド」認定商品・第5弾 新たに9商品認定

産業課農林係 ☎(64) 8319

町推奨の農産物や農産加工品
32商品に増えました



町では、優れた地域資源を「KANRAブランド」として認定し、その販売を支援するとともに、商品を通じて地域経済の活性化と町のイメージアップを図っています。

5回目の認定審査会が1月30日に役場で開かれ、申請された9品全てが認定されました。今回から対象品目に農産加工品のほか農産物が加わっています。

新たに認定された商品をご紹介します。

No.	認定No.	商品名	申請者(敬称略)
①	24	洋風ピクルス	有限会社山富商店
②	25	和風ピクルス	山田さゆり
③	26	ここにしかないお米	高橋孝明
④	27	レンゲ米	黒澤新一
⑤	28	甘楽niひとめぼれ	有限会社中里春風 代表取締役 中里泰明
⑥	29	あややしき キウイフルーツ	柴山潤壹
⑦	30	富貴上りんご園の りんご	新井重治
⑧	31	富貴上りんご園の 洋ナシ	
⑨	32	甘楽野レモン	中野 晃

⑤甘楽niひとめぼれ



④レンゲ米



③ここにしかないお米



②和風ピクルス



①洋風ピクルス



⑨甘楽野レモン



⑧富貴上りんご園の洋ナシ



⑦富貴上りんご園のりんご



⑥あややしき
キウイフルーツ



善意の紹介

●山崎泰弘さん(小川)

雛人形一式(七段飾り)を寄付されました。

●亀田雅美さん(東京都目黒区)

ファビオ・カルヴェッティ画伯の絵画3点を寄付されました。



森平副町長から感謝状を受け取る亀田さん(左)

●甘楽町パッチワーク愛好会
(大小原美智子代表)

町図書館にバッグ15個を寄付されました。



茂木館長にバッグを手渡す
大小原代表(左)



善意に深く感謝し、
広く皆さんにお知らせします。

荒廃農地解消対策部会の取り組み

■産業課農林係 ☎(64) 8319

「二斉耕起の日」

耕作放棄地の解消につなげようと、町地域農業再生協議会の荒廃農地解消対策部会(田村英志部会長)は、昨年10月から今年1月にかけて「二斉耕起の日」の実践活動を行いました。

この活動は平成29年度から始まり、耕作放棄地を所有者の了解を得て耕作可能な農地に再生し、借り手に耕作してもらうという取り組みです。

今回の二斉耕起では、同部会員など26人が参加し、草刈り機で雑草を刈り、トラクターで耕すなどの作業を実施しました。

これにより、善慶寺・天引地区の農地約57a(4筆)を再生させました。



善慶寺地区



皆さんののおかげで農地が有効活用されるよ



天引地区



ぐんま緑の県民税を活用した荒廃林整備

■産業課農林係 ☎(64) 8319

群馬県は、県土の3分の2を森林が占めています。豊かな水を育み、また災害を防止するなど、私たちの暮らしを支え多くの恵みをもたらす森林は、県民共有の財産です。県では、この大切な森林を守り育て、次世代に引き継い

でいくため「ぐんま緑の県民税(通称)」によりさまざまな施策に取り組んでいます。

町でも本事業を活用した里山整備を行っており、今年度は福島地区の天王塚古墳の山林整備を実施しました。

▶「ぐんま緑の県民税」とは

平成26年度から導入された群馬県の税金です。現在の税額は、県民税均等割として年間一人700円です。

県が行う森林整備事業に使われるほか、地域の森林整備活動に取り組むボランティア団体などの活動支援や、市町村が税収の一部を補助金として受け取り、荒廃した里山や竹林の整備に活用しています。



整備前



整備後

木を伐採したことで、日当たりも良くなったね



整備した天王塚古墳

青少年推



考えて もどれなくなる そのまゑに
友達と 会話で咲かせる 笑顔の実

(甘楽中1年 石黒紬愛)
(甘楽中1年 黒澤実菜)

甘楽町青少年育成推進員連絡協議会が令和3年度に募集した「少年の日」標語の優秀賞作品です。(学年は3年度・敬称略)

毎月
第1土曜日
少年の日